

---

## 平成25年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成25年2月28日

質問者（質問順）

- 1 遊佐大輔委員（自民党）
- 2 藤代哲夫委員（自民党）
- 3 市野太郎委員（民主党）
- 4 中島光徳委員（公明党）
- 5 豊田有希委員（みんな）
- 6 古谷靖彦委員（共産党）
- 7 太田正孝委員（無所々）

道 路 局

# 局 別 審 査

## 1 遊 佐 大 輔 委 員 (自 民 党)

### 1 平成25年度道路局予算について

- (1) 道路局予算の基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 特に配慮した事業、重点的に取り組む事業について伺いたい。
- (3) 26年度以降への決意について伺いたい。
- (要望) 26年度以降も必要な予算をしっかりと確保するよう要望します。

### 2 地震防災戦略での幹線道路整備の取組について

- (1) 地震防災戦略上の道路に求められる基本施策について伺いたい。
- (2) 地震防災戦略での道路局の具体的事業について伺いたい。
- (3) 地震防災戦略での緊急輸送路ネットワークの整備の考え方について伺いたい。
- (4) 整備促進路線を選定した理由について伺いたい。
- (要望) 早期に完成する路線の整備をしっかりと進め、一日も早く完成させるよう強く要望します。

### 3 橋りょうの地震対策について

- (1) 重要橋りょうの地震対策の進捗状況について伺いたい。
- (2) 一般橋りょうの地震対策の検討状況について伺いたい。
- (3) 重要橋りょうに続き、一般橋りょうもスピード感を持って地震対策を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 橋りょうの地震対策について、着実に進めていただきたい。

### 4 歩道橋の地震対策について

- (1) 地震対策の進め方について伺いたい。
- (2) 24年度の実施状況及び25年度の実施予定について伺いたい。
- (3) 今後の地震対策の進め方について伺いたい。

(要望) 歩道橋の地震対策について、効果的、効率的に進めていただきたい。

## 5 河川護岸の地震対策について

(1) 本市内の河川における地震に対する取組について伺いたい。

(2) 緊急輸送路と隣接する河川の取組について伺いたい。

(要望) 今後も関係部署と連携して、引き続き地震対策を検討していただきたい。

## 6 電線共同溝について

(1) 過去10か年の電線共同溝の道路特別整備費予算の平均額について伺いたい。

(2) 24年度及び25年度の完成予定と25年度末の進捗率について伺いたい。

(3) 新規路線の準備状況について伺いたい。

(4) 今後の整備方針の考え方について伺いたい。

(要望) 無電柱化について、先送りせず、十分な予算を確保して迅速に進めていただきたい。

## 7 都市計画道路網の見直しについて

(1) 都市計画道路網の見直しの進捗状況について伺いたい。

(2) 残る見直し路線の今後の進め方について伺いたい。

(3) 第1期優先整備路線の路線数と実際に事業着手した路線数について伺いたい。

(4) 事業着手できなかった理由について伺いたい。

(5) 優先整備路線の見直しについての局長の見解について伺いたい。

## 2 藤代哲夫委員（自民党）

### 1 横浜環状道路の整備について

- (1) 北線の進捗状況について伺いたい。
  - (2) 市民理解促進に向けたこれまでの取組と25年度以降の取組について伺いたい。
  - (3) 北線のトンネル上部・高架下などの市民利用の検討状況について伺いたい。
  - (4) 北西線のこれまでの取組と25年度の進め方について伺いたい。
  - (5) 地元要望への対応の状況について伺いたい。
  - (6) 早期完成へ向けた取組について伺いたい。
  - (7) 早期完成に向けた副市長の決意について伺いたい。
- (要望) 早期完成に向け、全力で取り組んでいただきたい。

### 2 道路施設等の保全について

- (1) 一般会計における道路施設等に関する保全費の将来推計及び年平均額について伺いたい。
- (意見) 道路施設等を適切に保全していくためには、これまで以上に、劣化状態に応じた優先順位付け、コストの縮減や平準化を図りながら進めることが非常に重要だと考える。

### 3 橋りょう長寿命化、トンネル長寿命化について

- (1) 24年度補正予算・25年度予算における橋りょう長寿命化の予算額について伺いたい。
- (2) 遅れを取り戻すため、スピードを上げて補修を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) これまでのトンネル補修の進め方について伺いたい。
- (4) トンネル補修についても長寿命化対策を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 柴トンネルの現状について伺いたい。

(6) 柴トンネルについて対応を検討していただきたいと考えるが、見解を伺いたい。

(要望)「柴トンネル」について、積極的な取組をお願いします。

#### 4 歩道橋長寿命化について

(1) 歩道橋の長寿命化への取組について伺いたい。

(2) 長期保全計画のスケジュールと必要な費用について伺いたい。

(3) 計画策定後の22年度から24年度までの事業費について伺いたい。

(4) 今後の進め方について伺いたい。

#### 5 護岸等河川施設の長寿命化について

(1) 24年度の詳細調査や保全計画の進捗状況について伺いたい。

(2) 25年度以降の取組について伺いたい。

#### 6 保全費の確保について

(1) 今後の保全費確保に向けた考え方について伺いたい。

(要望) 優先順位付け、コストの縮減、平準化など様々な工夫をしながら、しっかりと維持管理を進めていただきたい。

#### 7 河川権限委譲について

(1) 権限委譲の実績について伺いたい。

(2) 権限委譲の効果と課題について伺いたい。

(3) 今後の権限委譲の考え方について伺いたい。

#### 8 地域交通サポートについて

(1) 現在の取組状況について伺いたい。

(2) 実証運行期間についての認識について伺いたい。

(3) 実証運行期間の延長についての考えについて伺いたい。

### 3 市野太郎 委員（民主党）

#### 1 橋りょうやトンネルの点検について

- (1) 橋りょうやトンネルの点検方法について伺いたい。
  - (2) 職員の点検技術の習得状況について伺いたい。
  - (3) 技術の習得、伝承の推進についての局長の見解について伺いたい。
- (要望) 常に新しい技術を吸収するとともに、長い期間をかけて引き継がれてきた技術については、しっかり継承していただきたい。

#### 2 環状4号線（公田桂町地区）について

- (1) 環状4号線（公田桂町地区）の進捗状況について伺いたい。
  - (2) 公田交差点から本郷小学校交差点までの整備スケジュールについて伺いたい。
  - (3) 本郷小学校前交差点の右折レーンの設置時期について伺いたい。
- (要望) 渋滞を解消し、利用者が安全で快適に通行できるよう、右折レーンの設置を含め、事業区間の早期整備を要望します。

#### 3 自転車走行空間の整備について

- (1) 自転車走行空間整備のこれまでの状況について伺いたい。
  - (2) 国際大通りでの車道への自転車レーン設置概要と整備効果について伺いたい。
  - (3) 車道に専用通行帯を設ける自転車レーンの整備延長について伺いたい。
  - (4) 車道における自転車走行空間の整備に向けた課題について伺いたい。
  - (5) 自転車走行空間の整備促進に向けた今後の取組について伺いたい。
  - (6) 関連局と連携した取組の実施についての鈴木副市長の意気込みについて伺いたい。
- (要望) 引き続き、自転車走行空間整備の促進をお願いします。

#### 4 市営地下駐車場について

- (1) 市営地下駐車場の役割について伺いたい。

- (2) 市営地下駐車場の利用状況について伺いたいについて伺いたい。
- (3) これまで道路局が取り組んできた利用促進策について伺いたい。
- (4) 今後の市営地下駐車場の有効利用の可能性について伺いたい。

#### 5 地域交通サポート事業について

- (1) 本格運行に至った地区の現在の利用者数の状況について伺いたい。
- (2) 厳しい運営状況の地区の課題について伺いたい。
- (3) 厳しい運営状況の地区への対応について伺いたい。
- (要望) 車両購入費などの初期投資への支援や運行補助など、当局のさらなる支援を要望します。

#### 6 河川環境整備について

- (1) 河川改修における環境整備の考え方について伺いたい。
- (2) これまでの具体的な取組事例について伺いたい。
- (3) 生物生息環境に配慮した河川整備事例について伺いたい。
- (4) 今後の河川環境整備の進め方について伺いたい。
- (要望) 市民生活に良い影響を与える、河川環境整備の取組を引き続き積極的に進めるよう要望します。

4 中 島 光 徳 委員（公明党）

1 橋りょう・トンネルの維持管理強化について

- （１）予算に対応した、体制の強化が必要ではないか
- （２）事業量の増加に伴い市内業者への発注を促進するべきではないか

2 路面下空洞調査について

- （１）２５年度の調査エリアと調査距離について伺いたい。
- （２）接続道路の空洞調査の実施について伺いたい。
- （３）緊急輸送路以外の幹線道路における調査の考え方について伺いたい。
- （４）調査結果の活用の考え方について伺いたい。

3 河川事業の推進と環境整備への取組について

- （１）舞岡川遊水地の整備状況について伺いたい。
  - （２）舞岡川の整備状況について伺いたい。
  - （３）さらなる治水安全度の向上について伺いたい。
  - （４）境川流域の特定都市河川浸水被害対策法に基づく指定に向けた進捗状況について伺いたい。
  - （５）指定後の取組について伺いたい。
  - （６）舞岡川の環境整備について伺いたい。
- （要望）今後も、より一層の治水安全度の向上と環境整備により、地域の安心・安全や活力が高まるよう事業を推進していただきたい。

4 地域交通サポート事業について

- （１）行政主導ではなく、地域発意型で進める事になった経緯について伺いたい。
- （２）地域発意だからこそ実現できていることは何か
- （３）サポート事業を始めるにあたってのハードルの高さについてどのように捉えているか



(4) どのような対応を考えているのか

## 5 スクールゾーン対策について

(1) スクールゾーン対策協議会の活動状況について伺いたい。

(2) 運営上の課題をどのように考えているか

(3) しおりについてどの様な見直しを行うのか

(4) 今後のスクールゾーン対策の進め方について伺いたい。

(要望) 子供を交通事故の脅威から守るため、区役所、地域、学校、警察をはじめ関係機関が積極的に連携して、通学路の交通安全対策を進めていただきたい。

## 6 一般国道1号(不動坂工区)道路改良事業の推進について

(1) 現在、行われている工事の完成時期について伺いたい。

(2) 事業全体の進捗状況について伺いたい。

(3) 今後の事業の進め方について伺いたい。

## 7 横浜環状南線事業の推進について

(1) 横浜環状南線や横浜湘南道路の事業進捗状況について伺いたい。

(2) 住民理解の促進に向けた取組について伺いたい。

(3) 横浜藤沢線(田谷小雀地区)など関連街路の整備の進め方について伺いたい。

(要望) 横浜環状南線や関連して整備する道路は、市民が安全・安心に生活するために不可欠な道路のため、国などの事業者と連携して早期整備に努めていただきたい。

## 8 高架下等の有効活用について

(1) 高架下等の未利用地の24年度及び25年度の歳入見込みについて伺いたい。

(2) 今までの有効活用事業で、公共・公益性な活用事例について伺いたい。

(3) まちづくりや地域の連続性を高める形での活用事例について伺いたい。

(4) 戸塚駅西口再開発区域内の道路高架下の有効活用における利用候補者選定の視点について伺いたい。

(要望) 更に地域の活性化を図る方向で積極的に事業を進めていただきたい。

5 豊田有希委員（みんな）

1 道路予算の長期的見込みについて

- (1) 道路行政に関わる整備費や維持管理費などの所要額のトレンドと長期的見込みについて伺いたい。
- (2) 財源が厳しい状況下での所要額増加への対処の考えについて伺いたい。

2 道路建設事業団に関わる債務処理について

- (1) 道路建設事業団の財務状況について伺いたい。
  - (2) 本市からの補助金を除いた道路建設事業団単独での収支について伺いたい。
  - (3) 駐車場用地を無償で貸付けしている理由について伺いたい。
  - (4) 駐車場用地の貸付見直しについての考えについて伺いたい。
  - (5) 24年度までの本市としての資金投下額と内訳について伺いたい。
  - (6) 本市の負っている債務の総額について伺いたい。
  - (7) 40億円の補助金の使途について伺いたい。
  - (8) 現スキームでの利払見込み額について伺いたい。
  - (9) 現スキームの評価について伺いたい。
  - (10) 早期清算に向けた検討を行うとした内容について伺いたい。
  - (11) 三セク債の活用が検討する内容に含まれているか伺いたい。
  - (12) 三セク債を活用する場合の必要起債額と元利支払総額見込みについて伺いたい。
  - (13) 三セク債の活用検討に後ろ向きな理由について伺いたい。
  - (14) 三セク債を使った早期清算についての考えについて伺いたい。
  - (15) 三セク債を発行できない財政状況について伺いたい。
- (要望) 債務の早期清算に向けて、3セク債の活用を含め、検討していただきたい。

3 横浜新都市交通株式会社について

- (1) 財務状況について伺いたい。

- (2) 収支概要について伺いたい。
- (3) 本市がこれまでに投じた額の総額と内訳について伺いたい。
- (4) 配当の有無について伺いたい。
- (5) 無利子貸付是正の考えについて伺いたい。
- (要望) 無利子貸付の是正について今後、見直していただきたい。

#### 4 横浜市交通安全協会について

- (1) 財務状況、収支概要について伺いたい。
- (2) 本市の金銭、人事関与の内容について伺いたい。
- (3) 補助金の使途について伺いたい。
- (4) 県・地区交通安全協会との重複整理について伺いたい。
- (5) 横浜市交通安全協会の運営している駐車場の事業内容と契約形態、駐車場事業の収支と利益率について伺いたい。
- (6) 横浜市交通安全協会の駐車場事業見直しの考えについて伺いたい。
- (7) 市有地を使った駐車場事業等が外郭・関係団体の既得権益となっていることへの所見について伺いたい。

#### 5 横浜環状北線関連街路の整備について

- (1) 馬場出入口に伴う関連街路整備事業の内容について伺いたい。
- (2) 菊名駅付近と法隆寺交差点を結ぶ綱島街道の整備計画の有無について伺いたい。
- (3) 菊名駅付近と法隆寺交差点を結ぶ綱島街道の道路状況に関する認識について伺いたい。
- (4) 早急にボトルネック対策を行うことについての考えについて伺いたい。

#### 6 関連する公共事業の調整について

- (1) 相鉄・東急直通線の工事による新横浜駅北口歩道橋への影響について伺いたい。

- (2) 相鉄・東急直通線の工事による新横浜駅北口歩道橋の今後の対策について伺いたい。
- (3) 関連する公共事業相互の調整についての考えについて伺いたい。

6 古谷靖彦委員（共産党）

1 インフラの老朽化、特に橋りょうについて

- (1) 市内1,700の橋は、震度7クラスの地震があっても落橋しない安全な橋と言えるのか。
- (2) 点検要領では、橋の判定がa、b、c、okと4段階になっており、鶴見区内33の橋では、ほとんどが「b」であったが、「b」とは、どのような評価なのか。
- (3) 浜松のつり橋の事故の原因と教訓についての見解について伺いたい。
- (4) 市職員の外部から見る目視点検では見抜けなかった。コンサルタントなど専門家の検査の頻度を上げる必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 橋りょうの維持・管理に関わる予算について、どう推移してきたか伺いたい。
- (6) 今後50年間の橋りょうの維持・管理に必要な試算額は年平均で74億円と聞いているが、25年度予算計上額とは乖離があると思うが、見解を伺いたい。
- (7) 年平均74億円にもなる維持・管理予算はこれからいつまで続くのか。
- (8) 維持・管理予算は下がることなく、これから上がり続けると考えるが、見解を伺いたい。
- (9) 維持管理費が直近の4年後には25年度予算の約2倍となるが、その予算の捻出方法について伺いたい。
- (10) 国費が入らなければ後回しにするということはないのか。
- (11) 適切に平準化しなければ後年度負担が増えると思うが、見解を伺いたい。
- (12) 橋りょうの維持・管理費用について、4年後には約2倍になるため、人員の体制の強化が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (13) 橋りょうの維持・管理に、耐震補強やトンネル、道路の補修、長寿命化の費用を加えると、今後50年でどのくらいの予算になると試算しているのか。

(14) 橋りょうで導入しているアセットマネジメントや長寿命化修繕計画などの維持・管理の長期的な計画をトンネルや道路でも作成すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(15) 将来を見通した計画が策定されていない中、横浜環状道路などの大型インフラの整備を進めることは、将来の子供たちに無責任と考えるが、見解を伺いたい。

(16) 国土交通省設置「道路構造物の今後の管理・更新等のあり方に関する検討委員会」の提言における「道路管理についての反省と課題」の指摘について、見解を伺いたい。

(意見) 公共事業のあり方を見直さなければ、予算は捻出できない。

## 2 鶴見区の末吉橋の架け替えについて

(1) 利用者や地元の方々の声を設計に取り入れられないか、見解を伺いたい。

(要望) 是非、地元の方々の意見をしっかりと取り入れていただきたい。

## 3 道路照明灯のLED化について

(1) 地球温暖化対策を推進する横浜市において、道路局は、LED化をより推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 来年は初のIPCC総会が開かれ、そのメンバーが横浜の道路を歩くと思われるため、もっと推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 前倒ししてでも、LED化を進めていただきたい。

7 太田正孝委員（無所ク）

1 瑕疵担保責任について

- (1) 本市の工事の瑕疵担保期間が2年であるのはなぜか。
  - (2) なぜ瑕疵担保期間を中央建設業審議会の公共工事標準請負契約約款の規定に準拠しないといけないのか。
  - (3) 公共工事標準請負契約約款の規定に準拠するように勧告しているのは誰か。
  - (4) 民法では瑕疵担保期間は何年になっているのか。
  - (5) 本市の工事契約については、民法の規定は適用しないのか。
  - (6) 工事契約約款の瑕疵担保期間を10年に延長しないのか。
  - (7) 環状2号線森支線での補修費はいくらかかったのか。
  - (8) 森高架橋の施工業者はどこか。
  - (9) 補修にかかった4億4,000万円は施工業者に請求すべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (10) 環境基準値内というは何の基準値なのか。
- (要望) 環状2号線森高架橋について、早く補修していただきたい。
- (要望) 補修費用について施工業者に請求していただきたい。
- (要望) 工事請負契約における瑕疵担保期間を、現在の2年から10年に変更していただきたい。